

特別教育水難救助科 流水救助訓練 実施要領

1 目的

水難救助活動（特に流水救助）を実際の河川を活用することで、より実践的な訓練を通じ、流水救助活動における専門的な技能・技術の修得、及び安全確保対策を修得する。

2 日時

令和 8（2026）年 7 月 29 日（水曜日）及び同月 30 日（木曜日）

両日とも 9 時 00 分から 16 時 00 分

※雨天決行（ただし荒天及び雷発生の場合は中止）

3 場所

塩谷町鬼怒川特設カヌー競技場

別添 1「位置図」

4 講師（業務委託）

堅村 浩一 氏（有限会社 ネイチャー・ナビゲーター 代表取締役）

5 学生（被教育者）

県内各消防局及び消防本部 消防職員（潜水士資格取得者）22 名

6 訓練内容

- ・流水救助に必要な資機材の準備及び装着にかかる指導
- ・流水現場の特徴と危険性にかかる指導
- ・流水救助活動の実践指導
- ・泳法、ロープ及び操船技法にかかる指導

7 時程（細部は講師計画）

7:30	消防学校 出発
8:00 ～ 9:00	資機材等の準備及び準備体操
9:00 ～ 12:00	午前の訓練
12:00 ～ 13:00	昼食及び休憩
13:00 ～ 16:00	午後の訓練
16:00 ～ 16:30	資機材等の撤収
17:00	消防学校 到着

8 その他

(1) 実科訓練に先立ち、学科（座学）を 7/28（火）に消防学校で実施する。

- ・流水救助の概念、目的等の習得
- ・河川にかかる知識の習得
- ・流水救助に必要な資機材にかかる知識の習得
- ・救助活動、安全管理にかかる知識の習得

(2) 令和 7 年度の訓練状況（写真）

別添 2「訓練状況」